

社会福祉法人 いぶきサポート協会

2018年度

児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業

事業所職員アンケート結果

東ぽっぷこ〜んクラブ(放課後等デイサービス)

西ぽっぷこ〜んクラブ(放課後等デイサービス)

附属ぽっぷこ〜んクラブ(放課後等デイサービス)

事業所職員向

放課後等デイサービス自己評価表

東ぼっぴこ〜んクラ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	活動場所や使用できる時間等、学校側に配慮していただくことで成り立っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	3	2	現在の職員数の中で子どもたちの安全を第一に考えながら、放課後を楽しく過ごしてもらえるよう努めています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0	学校内の施設をお借りしています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	0	4	2	非常勤職員との情報共有の場を設け、支援の振り返りを行うことで、支援の統一を図ります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0	今回の保護者アンケートで保護者の方々からいただいた意見を基に、職員間で話し合い業務の改善につなげていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0	法人のホームページにて公開させていただいております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	法人内研修には非常勤職員も積極的に参加しており、定期的な研修の機会が確保されています。
適切 な 支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	2	保護者の方と相談を行い個別支援計画を作成しているが、現状と計画が噛み合っていないことも時折見受けられます。 職員全体で子どもの課題を把握し、共通の認識を持つことでより適した計画の作成に努めます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	2	その日の活動や翌月のイベント、長期休暇時の活動予定など、主に常勤職員で立案を行っています。 今後は常勤職員、非常勤職員問わず、様々な立場の職員で意見を出し合い、活動のさらなる充実を目指します。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	2	3	今後は年間活動計画や日々の活動の中に、新しい活動を取り入れていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	3	2	長期休暇時には、通常期にはできないイベント・活動のさらなる充実を図ります。

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0	保護者の意見を取り入れながら、子どもの状況に応じた個別支援計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	支援前に職員全員でミーティングを行い、支援の担当者や活動内容を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	3	3	退勤時間が異なるため全体での振り返りができていないが、記録や支援前のミーティングを通して職員全員で情報を共有できるようにしていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2	0	子どものたちの様子や支援の内容に関して正しく記録を取ることを徹底し、前回利用時の様子を受けて支援に活かしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	0	月に1回職員間でモニタリングを行い、その時の子どもの様子に合わせて計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	3	1	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	1	担当者会議には子どもの状況や様子を把握している者が参画しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	学校からぼつぷへの引き継ぎ時に、その日の子どもたちの様子や体調などの伝達を行い、日頃より学校の先生との連携を大切にしています。
	22	（医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合）子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	1	医療的ケアが必要な子どもの受け入れは現在行っておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	5	1	今後必要に応じて行っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	1	今後必要に応じて行っていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	3	3	今後必要に応じて行っていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	0	1	不定期ではありますが、地域の中学校と交流する機会があります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	4	施設長が参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	お迎え時や連絡帳を通して、その日の子どもたちの様子や変化をお伝えし、保護者の方と共有しています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	3	今後必要に応じて行っていきます。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	4	0	契約時に説明をし、保護者の方々や子どもたちが安心してご利用いただけるよう努めています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	3	1	保護者の方からのご意見やご相談に対応できる体制の構築に努めていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	4	今後必要に応じて行っていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	ご意見をいただいた場合には、迅速かつ適切に対応できる体制の構築に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	おたよりや連絡帳を通して保護者の方に情報を発信しています。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	5	1	0	個人情報の取扱いには十分に注意しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	絵カードやサインを用いながら、意思の疎通やコミュニケーションを取っています。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	3	ボランティアの受け入れを行っており、地域に開かれた事業運営に努めています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	1	4	1	マニュアルを策定し法人内研修を行ってまいります。今後は周知活動にも力を入れてまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	1年間に3回避難訓練を行っています。 平成30年度は6月、10月、2月に実施しました。 平成31年度は6月、9月、11月に実施予定です。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	非常勤職員も参加し、虐待防止に関する法人内研修を行いました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4	0	やむを得ず拘束を行う場合には組織として決定し、事前に保護者の方に十分な説明を行い、了解を得たうえで対応してまいります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2	0	投薬等が必要な場合には、医師の指示書に基づいた対応を行います。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	1	必要に応じて作成し、職員間で共有してまいります。

事業所職員向

放課後等デイサービス自己評価表

西ぼっぴこ〜んクラ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	学校の一部をお借りしているので十分かと思 います。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	4	0	支援に関しての配置は確保されています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	6	0	0	特別支援学校内のため適切な配慮がされてい ます。
業 務 改 善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目 標設定と振り返り）に、広く職員が参画して いるか	4	0	0	日々ミーティングを行い、振り返りや今後の 課題等を共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把 握し、業務改善につなげているか	3	1	0	アンケートの回答を元に、より良い支援を行 うため職員間で話し合っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	0	0	4	4月にホームページで公表する予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	0	1	3	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	4	0	0	法人内研修や外部の研修を通し、スキルの向 上を目指しています。
適 切 な 支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	面談時のみではなく、日々の保護者との会話 や子どもの様子から、ニーズや課題をくみ 取っていきたいと思います。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、 標準化されたアセスメントツールを使用して いるか	0	3	1	今後、研修を通してアセスメントツールに関 しての知識を高め、使用していきたいと思 います。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている か	4	0	0	日々のミーティングと月1回のカンファレン スを通しさまざまな活動を立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	0	4	0	今後、個々に合わせたプログラムを提案して いきたいと思います。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	2	2	0	課題等、集中して行えるような空間づくりに 配慮していきます。

へ 援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	支援前に時間がないため、翌朝に前日の振り返り等の話し合いを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	1	上記と同じ。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	モニタリングの時期には、保護者からの意見をもとに職員で話し合い作成している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	2	0	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	
	22	（医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合）子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	0	受け入れをしていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	4	0	今年度より、児童発達支援事業所との連携を図っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	必要に応じて行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	0	適宜参加させていただいています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	0	3	社会資源等考慮し、どのような形で交流できるか検討していきます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	0	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	0	0	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	0	研修で知りえた知識を元に、職員間で話し合い、対応力の向上を図っていきます。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0	0	契約時にご説明させていただいています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	1	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	2	親子ムーブメント等のイベントを立案し、保護者の方々が交流できる場を設けていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	3	0	定期的におたよりを発行します。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	5	0	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	0	0	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	今後どのような形で地域と交流できるか検討していきます。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	1	おたよりを通し、周知徹底していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	社内研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	5	1	0	契約時にアレルギーに関しては伺い、必要に応じておやつ等配慮しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	事前に危険要因を認知し、職員間で共有し、怪我や事故のないよう努めています。

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	・広いスペースがあり、集団・個別とその状況に合わせて活動することができるが、使用する部屋が決まっているお子さんがいると、他のお子さんはその部屋に行くことができず、活動が制限されていて申し訳なく感じることもある。活動内容の工夫や環境の構造化により工夫していきたい。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	3	0	法的な職員配置を満たしているが、マンツーマン対応の方がいる日は職員不足を感じる。 活動内容や利用調整を行うことで、お子さん達が安全に楽しく過ごせるよう、改善を図る。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	玄関のスロープや多機能トイレの設置等、バリアフリーには配慮されていると思う。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	3	0	日々の業務や支援に追われることが多く、毎日の振り返りが難しい時もある。 事業所としての月間目標等を設定し計画的な目標設定を行っていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	保護者アンケートを行うことで、保護者の意向を把握することができている。また、意見や要望にはできる範囲で全職員で対応している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	・HPで公開することを、お便りなどを通し保護者や全職員に伝え、周知徹底していく必要がある。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	外部評価は行っていないが、法人内で意見交換をしている。外部評価を行い業務改善につなげられるよう今後実施していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	定期的に法人内研修を行っている。また、他機関の実施する研修にも参加する機会が確保されているため、新たな知識や技術を学ぶ機会となっている。
適切なき	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	1	・放課後等デイサービス計画を作成する際には、職員間で話し合いを行いながら（客観的な分析を行い）作成している。今まで、保護者と送迎時等に要望を伺うことが多かったため、今後は面談を行ってきたい。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	1	来年度以降評価表を統一し、アセスメントを行ってきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	2	2	・職員が見通しを持って行動できるよう、ある程度のプログラムを考えていきたい。 ・週ごとのリーダーにより活動プログラムを決めているが、今後チームでの立案も取り入れていきたいと考える。 ・子どもの意見を反映させながら、月1程度、その月に行う活動について皆で話し
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	1	・子どもの意向や体調等考慮しながら、調理、買い物、散歩など様々な活動をを展開している。 ・子どもの意見を反映させながら、月1程度、その月に行う活動について皆で話し合う機会を作ってきたい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	通常期、学校休暇時、またその日のメンバー等考慮し、様々な課題活動を設定しているが、利用人数の多い日は難しい時もある。何よりお子さんの安全を第一に考えながら、その時々で出来ることを行っている。

（援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	お子さんにとっての放課後をどのように有意義に過ごすか、またお子さんの特性に応じた過ごし方を考え、計画を立てている。 <small>(放デイ参考様式2)</small>
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	ミーティングではその日の活動内容や担当するお子さんを話し合っている。今後も打ち合わせを行い、自分と他の職員の役割分担について必ず確認する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	0	その日の様子を記録などを通して共有しているが、全体で振り返りが出来る時間が少ない。毎日しっかりと振り返りを行う時間を設け、職員間で共通認識を図り、それを記録に残すことでより良い支援につながるのではないかなと思う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・記録を記入し、全職員で共有している。記録が利用者理解を深める手立てとなっている。 ・その場にはいない人にも状況が分かるような、丁寧な記録を残せるよう、今後記録の書き方研修に参加したい。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	定期的モニタリングを必ず行い、職員間で情報共有を図りながら、計画見直しの要否を判断している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	3	0	屋外での活動、地域の方との交流（商店や施設の方）、創作活動等を行っているが、これはこの活動と言う位置づけを意識できていなかった。今一度ガイドラインを読み込み念頭に置きながら支援に望みたい。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	0	児童発達支援管理責任者が主に参加しているが、児童指導員等も今後は参加してほしい。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	学校連絡担当者を決め、年間計画や行事予定等の確認を行っている。 受け入れの際には、担任教諭にその日の様子を伺い、ぼつぷでの過ごし方に役立っている。
	22	（医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合）子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	医療的ケア児はいないが、緊急時や一時的な投薬が必要な方には、保護者や医師の指示所を頂いて行っている。また投薬後は保護者に伝えている。 福祉職員が最低限知っておくべき医療的な知識について学ぶ機会があったら良い。また、主治医との連絡体制についてももう一度職員全員で確認していきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	1	新契約者が少ないこともあり、あまり就学前施設と情報共有する機会がないが、保護者の方から情報を伺っている。今後は必要に応じて、就学前施設と情報共有を図れる体制をとっていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	1	昨年度までは不定期利用の方の卒業が多かったため、終了時評価をもって支援方法や実情をお伝えしていた。今後も、必要があれば終了時評価表等の情報を提供する。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	1	・連携はしていないが、児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の職員の方の研修を受け参考にしている。 ・今後そのような機会があれば、助言をいただき支援の参考にしていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	3	2	・公園等で自然と一緒に遊ぶことはある。障がい理解を促進し、今後近くの学童クラブと交流を深める機会が定期的に行えたら良いと思う。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	2	施設長が参加している。どのような協議会があるのか把握できていないため、調べたいと思う。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	送迎時や連絡帳を通して情報共有を行い、事業所と家庭で共通した支援が行えるように心がけている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	1	・保護者の方から聞かれたことに対しては出来る範囲で応えている。 ・経験が浅いため（自分は）、まだまだ足りないと感じる。ペアレントトレーニングに関する研修を可能であれば実施してほしい。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	運営規定、支援の内容、利用者負担等についての説明を、契約時に行っている。今後も聞かれた際には、丁寧な説明を心がけ、みなさんが安心してご利用いただけるよう努めていきたい。	

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	保護者の方から聞かれたことに対しては出来る範囲で応えている。 (放デイ参考様式2) 経験不足により回答できない場合は、上司に相談し、対応していただいている。今後、保護者の方から聞かれた時に必要な助言が出来るように、相談援助技術を高めていきたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	2	保護者会は設定していないが、来年度以降自由参観週間等を設け、保護者同士交流する機会を設定していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	迅速に全職員で対応している。今後も苦情があった時には、迅速に対応し、安心して利用できる事業所を目指す。
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	来年度は2か月に1回のおたより作成を計画している。 事業所での子どもの様子をより知っていただけるよう、写真入りの会報発行回数を増やしていきたい。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	4	1	0	業務上知りえた情報は外部に漏らさないように徹底している。また、事務所と支援場所が違うため、情報の保管には細心の注意を払っている。今後、個人情報には十分注意を図る。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	常に明るく穏やかに、話しかけやすい雰囲気であることを心がけている。 お子さんの気持ちの代弁者としての役割を担いたいと思っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	2	地域資源にこちらから出向くことはあるが、招待したことはないため(学校敷地内と言う点で難しい) その中で何が出来るか模索していく。 地域の方と交流する機会を設けたり、ボランティアを募るなどし、子どもたちの姿を多くの人に知ってもらふ機会を増やしていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	1	2	2	マニュアルを保護者の方に十分に周知できていないように思う。年に1度、しっかりと提示していく必要がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	避難訓練を定期的に行っていく。また、災害時に備え、職員の役割分担をもう一度確認していきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	法人内研修にて今後も行き、虐待防止に努めていきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	基本的に身体拘束はしていないが、今後そのような時には保護者の方に事前に説明を十分にし、また放課後等デイサービス計画と記録に記載することを徹底する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	・アレルギーのお子さんについての情報共有を常勤職員だけでなくパート職員とも行っていく。 ・食物アレルギーに関する知識が乏しいため、福祉職員が最低限知っておくべき医療的な知識について学ぶ機会があったら良い。食物アレルギー対応のお子さんについて、もう一度職員間で対応を確認したい。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	3	1	・ヒヤリハット時にすぐに作成できるように用意をする。また、ヒヤリハットについてきちんと話し合い、確認していく。 ・同じことを再び繰り返さないように、新人はヒヤリハットを読み込んだうえで支援に望んだらよいのではないかなと思う。	